

理事会議事録

横浜スキー協会										横ス協30総015号											
会議名称 平成30年度 第8回				実施日時		平成31年4月10日 水曜日 19:00~20:45															
会議会場 県民サポートセンター603会議室				記録係		西田				印		理事長				印					
出席者	会長	副会長	理事長	副理事長		理事						監事		凡 例							
	河邊	鈴木	坂田	小沼裕		西田	森山	五月女	小沼み	飯塚		東島	小川	出席	遅参	早退	遅早退	欠席			
	×	○	○	○		○	×	○	○	○		○	×	○	△	▽	◇	×			

1. 鈴木副会長挨拶
まだ雪がある状況。協会行事は全て終わったので決算など報告をお願いする

2. 本日の議題（坂田理事長）
 2. 1 報告・審議事項
 2. 1. 1 総務部
 2. 1. 1. 1 審議事項
 - (1) 監査日程 6月2日
会計資料はネットバンキング情報から作成することが可能
(登録、総務は既に対応済み)
領収書はOCR読み込みも可能
→ 領収書全体で取り込みも可能。行事との関連性はわかるようにしてほしい
★手入力を極力なくす。ミス防止
決算資料は4月20日までお願いする
 - (2) 特別会計口座
横浜銀行からゆうちょ銀行への切り替えを検討したい（手数料削減、記録保持など）
どこまでできるか調べた上で改めて提案する
→ 問題ない。進めてください
 2. 1. 1. 2 報告事項
 - (1) 登録状況
記載の通り
 2. 1. 2 教育部
 2. 1. 2. 1 審議事項
なし
 2. 1. 2. 2 報告事項
 - (1) ファミリースキー
予算時より人数減となったが、経費見直しなどにより収支は予算通り
スキー場、ホテル共に参加者には好評だった
補助金を使って抽選会を行えたことも好評だった
人数が予定通り来ていただければ、更に収支は良くなった
→ 年度末ということもあり参加が難しかった
参加者の友人家族で集まっていたのが良かった。今後は要検討。
→ 車山IV行事と同じ日程での実施も検討すべき。
バス移動 7時出発だったがほぼ渋滞なし。
帰路も予定通り帰着。
参加者の口コミが重要。日程の再検討は考えないといけない（来年度は3/20が祝日）
→ クラブ行事とのコラボも案
→ クラブ内で行事企画者にどのように伝えるかが課題
→ 市民にどのように伝えるか？
→ SNSはInstagram、Twitter、LINE を追加するのもいいのではないか
★情報発信を常に公開していく活動を来年度は企画していきたい
→総務でアカウントを作成する
 2. 1. 3 競技部
 2. 1. 3. 1 審議事項
なし
 2. 1. 3. 2 報告事項
 - (1) シティカップ
参加者が増えたことで収支改善
知人からの誘い合わせが主に増えた要因（21名）
 2. 4 上部団体関連
 2. 4. 1 体協関連
なし

2. 5 その他

2. 5. 1 川崎スキー協会80周年行事への出席

会長、理事長で出席。協会から交際費拠出 【承認】

2. 5. 2 役員選考委員会の交通費

岡本委員長向けの交通費 上部団体の規定に合わせて確認する

2. 5. 3 決算にむけて

月次決算は、毎月末の残高をしっかりと管理すること

対前年比較は前年度の管理不足で実施できず。来年度から実施可能のため対応する

2. 5. 4 その他

・会議費は各部管理。行事での計上は行わない

・評議員会資料 6月4日（理事会前日目標）には仕上げるように進めたい。

→ 前年度資料をもとに各部作成を進める。

・雪上行事終了お疲れ様でした。理事が少ない中負担が大きかったと思う。

将来に向けて魅力ある協会のあり方を引き続き検討いただきたい

・ホームページの協賛企業、クラブ名 未変更なのでメンテしないといけない。

協賛企業は協賛品の報告も必要。→小沼副理事長で対応

・理事会議事録、評議員会議事録の公開も進めていただきたい。期限を決めて！

→ 評議員会議事録の公開は4月末。坂田理事長対応

・角印の所在 未だわからず

→ 次回理事会まで発見できない場合は、再度作成する

→ ルールの徹底をお願いします。★改めてルールの整理と説明会を企画する（来年度）

★年度終わりに備品棚卸しを計画すること

・行事消耗品は別途管理方法と台帳を準備する

→ 費用の拠出は総務で想定。オフシーズンで検討開始

・競技部プリンタの修理費用は次回理事会で提示する

3. 閉会挨拶（坂田理事長）

行事の会計が改善したことが良かった。今後の評議員会に向けて準備をお願いします

以上